令和 8年10月6 日

報 道 発 表

浜松市　市民部
博物館　学芸グループ
℡：053-456-2208

浜松市

静岡大学と連携した「イ」の字 100 年記念事業（展示と講演会）の開催について

本年は、1926 年に浜松高等工業学校（現：静岡大学工学部）の高柳健次郎が世界初の電子式テレビジョンによる受像実験に成功してから 100 年の節目にあたります。

浜松市博物館では、静岡大学（情報学部村野研究室・メディア社会学研究室）との連携により下記のとおり展示と講演会を開催いたしますので、取材方よろしくお願いいたします。

展　示　「私たちのテレビ史　－笑って泣いて怒って喜んで－」

1　会　期　令和８年１０月６日（火）～１１月３日（火祝）　午前９時～午後５時
　　休館日：月曜日（祝日の場合火曜日）、祝日の翌日、１０月２８日（水）
2　会　場　浜松市博物館　展示ホール
3　内　容　高柳健次郎の研究のみならず、テレビが誕生したころの浜松のようすやその技術が産業へとつながっていく過程を紹介します。またその一方でテレビを取り巻く社会の課題にも目を向けるなど、約３０点の資料を通じてテレビと浜松のかかわりをさまざまな角度から振り返ります。

講演会「テレビは誰のものか　－女性制作者の歩んできた道なき道－」

1　日　時　令和８年１０月１０日（土）午前１０時～正午
2　会　場　浜松市博物館　講座室
3　講　師　丸山友美（静岡大学情報学部准教授）
4　内　容　日本におけるテレビ番組に携わってきた女性制作者たちの歴史について紹介します。

※詳細は別添資料参照



展示状況

SDGs未来都市・浜松
市民協働で築く「未来へかがやく創造都市・浜松」